連立方程式④ 整理してから解く

中2／かっこ・分数・小数のある式 4問

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　整数の式に整えてから、加減法か代入法で解く

整える順番

かっこ　$2(x+1)=y+5 \rightarrow 2x+2=y+5 \rightarrow 2x-y=3$

分数　$\frac{x}{2}+\frac{y}{3}=2$ → 両辺に 6 をかけて　$3x+2y=12$

小数　$0.3x+0.2y=1.1$ → 両辺に 10 をかけて　$3x+2y=11$

分母をはらう・10倍するときは、右辺を ふくむ全部の項にかける

A = B = C は、2つの式に分けて考える

れい　$2x+y=x+3y=10 \rightarrow 2x+y=x+3y$ と $x+3y=10$

次の連立方程式を解きなさい。まず、かっこ・分数・小数を なくして 整数の式に整えます。
解き方は 加減法・代入法のどちらでもよい。答えは x と y の両方を書く。

問1　$\begin{cases} 4(x+1)+2y=3x+12 \\ 4x+y=18 \end{cases}$

$x=$ ＿＿　$y=$ ＿＿

とき方

問3　$\begin{cases} 0.2x-0.3y=-0.9 \\ 3x+4y=29 \end{cases}$

$x=$ ＿＿　$y=$ ＿＿

とき方

問2　$\begin{cases} \frac{2x}{3}+\frac{3y}{4}=1 \\ 3x-y=22 \end{cases}$

$x=$ ＿＿　$y=$ ＿＿

とき方

問4　$\begin{cases} 4x+3y=2x+4y=10 \end{cases}$

$x=$ ＿＿　$y=$ ＿＿

とき方

見直し　□ 全部の項に 同じ数をかけた　□ 答えを もとの式に入れて 確かめた　まちがい（　　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「連立方程式」のプリント一覧がひらきます